

# 復活の丘

## Contents

- 02 特集 活躍するオベリンナー
- 06 from ALUMNI  
イベント開催のお知らせ
- 08 広げようオベリンナーの輪
- 11 Information
- 12 清水安三先生論説



第〇〇二号  
二〇二五年・秋



10/25

ホームカミングデー

賀寿礼拝 リ・ユニオン講演会

同日開催

詳細は6・7ページを  
ご覧ください

活躍するオベリンナー インタビュースペシャル

# Interview with Oberliner

Oberliner #003 #004

お笑い芸人 U字工事 福田 薫さん

2000年度 経済学部経済学科卒業

&amp;

お笑い芸人 U字工事 益子卓郎さん

2000年度 経営政策学部ビジネスマネジメント学科卒業

在学中に漫才に夢中になった日々が、  
今の自分たちを支えている

**福田** 東京の大学に行きたくて、早めに結果が出る桜美林の自己推薦入試は魅力的でした。無事合格し、益子も受けないかと誘って。もし落ちていたら栃木で就職したでしょうから、芸人人生のターニングポイントですね。

**益子** 学生時代は、エアコンなしのアパートで二人でネタをつくり、神社でネタ合わせをして、雑誌でライブや事務所のオーディションを見つけては受けに行きました。

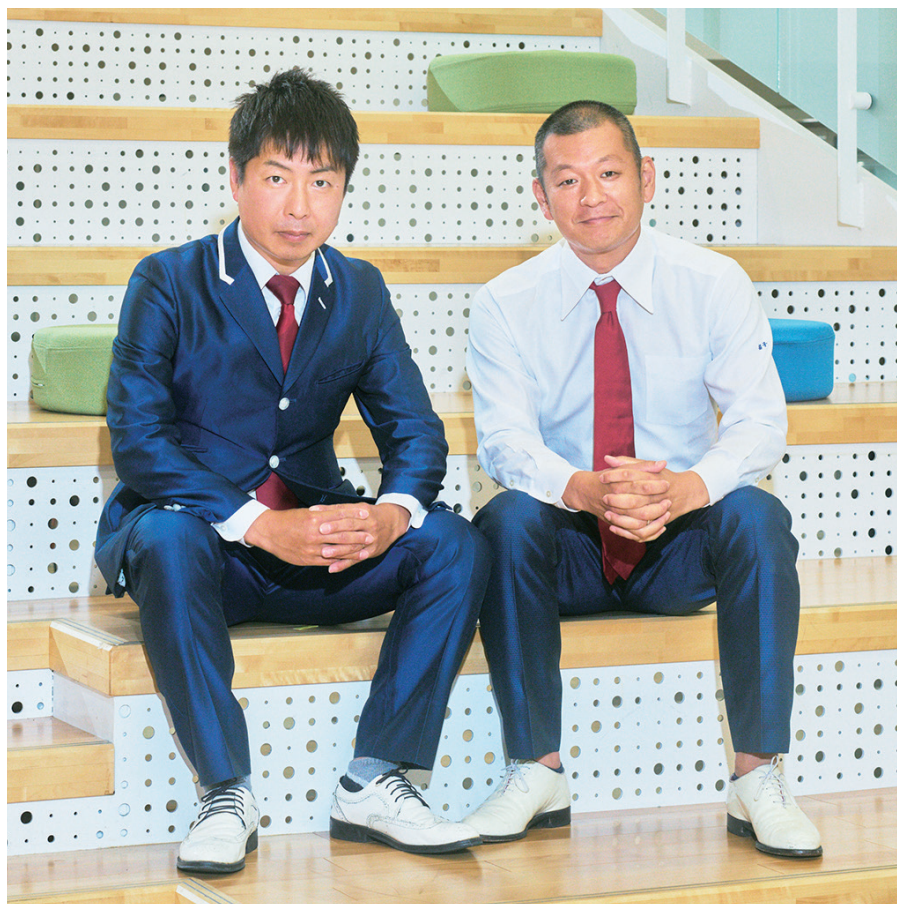
**福田** 周りには、「これが俺らの就職活動だ」なんて言っていました。当時のライブのネタ見せで、浅草キッドのお二人から「もっと栃木弁を出した方がいい」とアドバイスいただいたことが今のスタイルにつながっています。

**益子** 二人でアルバイトをしていた町田の町工場のおじさんたちにも、とても良くしてもらって。面白い人が多くて、今のネタにも生かされています。「若いと何でもできていいなあ！」と言われていましたが、今になっては本当にその通りだなと思いますね。当時は漫才に夢中で、不安や焦りはありませんでした。

**福田** やっぱり若いうちに頑張る経験は大事です。スポーツも勉強も、いろんなことを一生懸命やると、将来直接役に立たなくても、自分を支える筋肉になります。

**益子** 桜美林にはいい先生もたくさんいて、今ならもっと真面目に勉強するのになあ。

**福田** 今は卒業生として、在学生・同窓生の活躍を応援しています。特にスポーツは熱くなりますね。野球部の1部昇格に期待しています！



**U字工事** 栃木県立大田原高等学校で知り合い漫才を始める。桜美林大学在学中に正式にコンビを結成。2008年のM-1グランプリ決勝進出を機に一気に全国区へ。とちぎ未来大使。2024年度大学学位授与式ではビデオメッセージに出演。今号の撮影は新宿キャンパスにて大勢の学生が見守る中行われ、表紙撮影では益子さんが桜美林の「O」のジェスチャーをしてくださいました！

## Oberliner #005

## 落語家 柳家小はぜさん（辻浦和哉さん）

2004年度 経済学部経済学科卒業

## あたたかい仲間に恵まれた桜美林 卒業生として一つの生き方を示したい

入学試験時の面接で感じた、「面接をする・受ける」というより「お話を聞く・聞いてもらう」といった和やかな雰囲気に惹かれ、桜美林大学に進学しました。所属した二橋 智先生のゼミも、気心の知れた仲間が集まるクラスのような空間で、楽しい日々を過ごしました。

在学中は落語についてまるで知らず、卒業後は医療関係の会社に勤めました。この世界に飛び込んだきっかけは、大師匠である柳家小三治の落語に触れたこと。その際には二橋先生やゼミの仲間たち、友人たちにも相談し、この世界に入ってから今でも連絡を取り合っています。



現在は、寄席に出演し、町田や都内を中心に落語会・勉強会を開催しています。2026年3月の真打昇進が決定し、一般財団法人町田市文化・国際交流財団さんがお祝いの横断幕を町田市民ホールや和光大学ポプリホール鶴川に掲げてくださいました。大変ありがたく感じております。

“噺家”というのがオベリンナーの皆さんにとって喜ばしいことかは分かりませんが、大学駅伝の沿道で旗を振るように応援していただき、「こんな風に生きていいんだ」と感じていただければと思います。進路に悩む在学学生に対しても、生き方の一つを示し、支えになればと思っています。

## Oberliner #006

## 落語家 三遊亭伊織さん（永田岳郎さん）

2005年度 高校卒業

人を笑顔にする仕事を通じて  
他者の痛みに寄り添える人でありたい

桜美林高校を卒業後、玉川大学農学部を経て、2012年に三遊亭歌武蔵に入門。2016年に前座修行が終わり二ツ目に昇進し、2026年3月には真打昇進を予定しています。私は中学1年から腎臓病を患い、高校2年の2学期まではほとんど学校に通うことができない病との闘いの日々でした。それでも、人工透析を開始してクラスに復帰した際、友人が黒板一面に「永田くんおかえりなさい」とメッセージを書いてくれたことは今も忘れられません。そして、スクールバスに乗り合わせるクラスメイトたちに冗談を言って笑わせることで、徐々にクラスにも馴染んでいきました。このとき芽生えた「人を笑わせたい」という気持ちが、今の仕事につながっています。なんとか卒業できるよう、お力添えいただいた藤崎堅信先生を

はじめとする先生方にも感謝しています。

現在は理想の落語家像を追うとともに、病院や介護施設での落語会、ボランティア公演にも力を入れています。

高校時代に毎朝行っていた礼拝の意味を、当時は理解できていませんでしたが、他人の痛みや苦しみに寄り添うことが自分を救うことになるのだと、大人になった今実感しています。人を笑顔にすることに特化したこの仕事で、多くの方に奉仕していきたいです。



## Oberliner #007

## 大滝直子さん 横浜ベイシェラトン ホテル&amp;タワーズ PRコーディネーター

1988年度 短期大学英文科卒業

国内外のホテルでキャリアを積む  
礎となった桜美林での学び

在学中は、サークル活動や教員免許の取得、アルバイトと、短いながら充実した日々を過ごしました。当時の友人たちは、今も頻繁に会う生涯の友となっています。桜美林で英語の基礎を学び、卒業後は英語を生かせる仕事をしようと、ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテルに入社。以降、二人の子どもの子育てと両立しながら、ホテル業界でさまざまな業務に携わってきました。海外で経験を積みたい気持ちが膨らみ、赴任したポルトガル・リスボンのリッツ インターコンチネンタル ホテル（現フォーシーズンズ）では、非英語圏で現地のスタッフと共に働き職務を全うする経験が、大きな自信につながりました。学生時代に培ったコミュニケーション能力や相手の立場に立って考える姿勢が、キャリ

アを通して活かされています。今後は、これまでの経験や知見を個人としても発信したいと考えています。

現在は、横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズで広報・PR業務を担当しています。横浜駅から徒歩1分の当ホテルは、日常の延長にある“非日常”を感じていただけるような、心からリラックスできるひとときをご提供しています。皆さまのお越しをお待ちしております。

同年に卒業し、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルの新卒第一期生として共に入社した石原健さん（88大経卒）と。



## Oberliner #008

## 五十嵐 徹さん 株式会社RIFORMA代表取締役

2009年度 ビジネスマネジメント学群卒業

学生時代の「失敗」を糧に  
こだわりのものづくりを世界に発信

昔から服が好きで、「コムデギャルソン・オム」の田中啓一さんが講師を務めていた芸術文化学群の授業をよく受けにいきました。在学中に自分でブランドも立ち上げ、図書室にこもって資料作成をしていました。しかし上手くはいかず、ちゃんとしたブランディングやマーケティングがなければいいものをつくっても売れないという実感が、その後生きる大きな学びとなりました。卒業後に服づくりを修行し、専門メーカーが少ないトラウザーズパンツに特化した「IGARASHI TROUSERS」を2014年に創業。日本人の体型に合わせた型紙を使用し、今までになかった履き



心地、シルエットを体現しています。オーダーメイド発祥のブランドですが、既成服も展開しており、BEAMSやgujiなどのセレクトショップでもご購入いただけます。2018年には株式会社RIFORMAとして法人化し、本社工場を山梨県に移転。“職人の技術を山梨から世界へ”をコンセプトに掲げ活動しています。再現性のあるブランドづくりを通じて職人再生・職業的地位向上を実現するとともに、服に関するコンプレックスのない自信の持てる世の中を目指し、確かな技術を発信していきます。



# Oberliner Activities

2025年度上半期の現役オベリンナーの活躍をお伝えします



## 弓道部

- 第71期 新人戦・女子部新人戦  
男女アベック優勝
- 第63回 百射会  
3位入賞 中嶋一郎 (LA2年) 93中

## 駅伝部

- 第104回 関東学生陸上競技対抗選手権大会  
男子2部 10,000m 決勝  
2位入賞 ネルソン・マンデラ (GC4年) 28'16"10  
男子2部 5,000m 決勝  
7位入賞 ネルソン・マンデラ (GC4年) 13'57"67

## 野球部

- 首都大学野球連盟 春季2部リーグ戦  
8勝1敗 …… 優勝  
入替戦 …… ●2部残留 (0勝2敗)

## アメリカンフットボール部

- 春季交流戦  
vs 明治大学 (関東TOP8) …… ○12-10  
vs 法政大学 (関東TOP8) …… ●13-32

## バレーボール部

### 女子

- 関東大学バレーボール連盟 春季1部リーグ戦  
6勝5敗 …… 5位

### 男子

- 関東大学バレーボール連盟 春季3部リーグ戦  
6勝0敗 …… 優勝  
入替戦 …… ○2部昇格

## チアリーディング部

- 第27回 関東選手権大会  
自由演技競技 Division1 …… 第3位  
スモールグループ演技競技 …… 第4位  
エキシビジョン部門 …… 技能賞

## ソングリーディング部

- USA School & College Nationals  
大学編成 Jazz 部門 …… 第2位  
大学編成 Pom 部門 Small …… 第4位

## サッカー部

- 関東大学サッカーリーグ戦 東京・神奈川1部  
8勝1分4敗 …… 4位

## 女子ラクロス部

- チャレンジカップ  
桜美林大学、成城大学の合同チームにて出場  
Bブロック2位  
vs 中部大学 …… ○6-2  
vs 大妻女子大学 …… ●3-8  
vs 白百合女子大学 …… ○9-2



## 野球部

- 第107回 全国高等学校野球選手権大会 西東京大会  
…………… ベスト16

## 陸上部

- 男子3,000m 須田裕大さん (1年) …… 都大会進出

## 女子剣道部

- 第72回 関東高等学校剣道大会出場 (2年連続37回目)
- インターハイ東京都予選会出場

## 男子バレーボール部

- 関東大会東京都予選会 …… 4回戦進出
- インターハイ東京都予選会 …… 4回戦進出
- 第33回 関東私立高等学校  
男女バレーボール選手権大会出場



## 陸上部

- 女子走幅跳 桑原ケイラ穂波さん (3年) …… 都大会進出
- 男子4×100mR 紀ノ國兼聡さん、南部雅人さん、金子匠太さん、橋本權馳さん (3年) …… 都大会進出

# from ALUMNI

大学校友会と中学・高校同窓校友会の活動を報告します

● 中学・高校同窓校友会 ● 大学校友会

## 卒業生組織の呼称を募集します

桜美林学園の卒業生組織（大学校友会および中学・高校同窓校友会）の皆さまに親しんでいただける呼称を募集します。応募方法や締切などの詳細は、各校友会ウェブサイトをご覧ください。



中学・高校  
同窓校友会

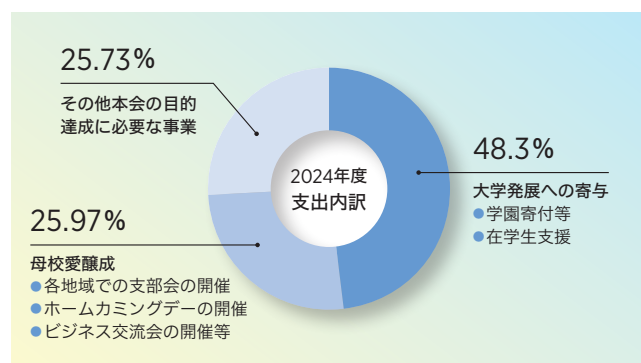


大学校友会

● 大学校友会

## 2024年度大学校友会 会計報告

2025年3月末時点での支出内訳をご報告いたします。



● 大学校友会

2025  
8.1  
FRI

## ビジネス交流会を開催しました

8月1日（金）新宿キャンパスにて、ビジネス交流会を開催しました。当日は90名以上の卒業生にご参加いただき、交流を深めることができました。今年度は業種ごと、卒業年度ごとなど、テーマ別の交流タイムを設け、より細かいビジネスの情報交換をしていただきました。今後もビジネス交流会を開催予定です。ご要望等がございましたらお気軽に事務局までご連絡ください。



## イベント開催のお知らせ

# Home

10月25日（土）、ホームカミングデーと同日開催

## ホームカミングデー

時間 ● 11:00～16:00

会場 ● 崇貞館 桜カフェⅡ

詳細は  
こちらから



## 賀寿礼拝

時間 ● 10:15～11:00（10時受付開始）

会場 ● 荊冠堂チャペル

お申し込み ● 別送のご案内はがきから

お問い合わせ先 ● 事業開発部 同窓・校友課

☎ 042-797-1632 ✉ alumni@obirin.ac.jp

2025年度に還暦・古希・喜寿・傘寿・米寿を迎える卒業生の皆さまを対象に、賀寿礼拝を開催します。礼拝終了後、崇貞館 桜カフェⅡにて軽食をご用意（11～12時まで）。皆さまのお越しをお待ちしております。

# Coming Day 2025

のイベントをご案内。皆さまを町田キャンパスでお待ちしております！



昨年大好評だったホームカミングデーの開催が今年も決定しました。今年度も20名以上の卒業生のお店が町田キャンパス桜カフェⅠに大集合します！ 初出店のお店も多数、豪華景品が当たる大抽選会や、ケータリング、卒業生交流ブース等、楽しい企画が盛りだくさんです。詳細は同封のチラシをご確認ください。



## リ・ユニオン講演会

くれまつ  
樽松かほる先生 講演



### 「もう一人の創立者 清水郁子先生からのメッセージ」

桜美林学園を清水安三先生と共に築いた郁子先生は、初代の学園長、中学校長、高等学校長を歴任。創立期の学園の教育を中心になって担い、教員や生徒を指導しました。また、前身の崇貞学園では、日中戦争下教育を通じての平和実現のために積極的に取り組みました。平和共存の現実から遠のいている今、創立者たちの中国での教育実践に聴いてみたいと思います。

#### プロフィール

1946年生まれ。立教大学大学院修士課程修了。桜美林大学名誉教授。専門は教育学。著書に『小泉郁子の研究』、共著に『戦時下のキリスト教主義学校』などがある。

時間 ● 13:00～14:00

会場 ● 崇貞館6階 会議室H

お申し込み ● 右の2次元コードから

お問い合わせ先 ●

事業開発部 同窓・校友課

☎042-797-1632 ✉alumni@obirin.ac.jp



## 人生100年時代における将来への備え講座

相続や遺贈に関する知識を学べるセミナーを開催します！

時間 ● 14:15～15:15

会場 ● 崇貞館6階 会議室H

お申し込み ● 右の2次元コードから

お問い合わせ先 ●

事業開発部 募金課 ✉bokin@obirin.ac.jp



## 国際協力ゼミ(牧田ゼミ・滝澤ゼミ)同窓会

時間 ● 14:30～16:30

お申し込み・お問い合わせ先 ●

牧田先生ゼミ・滝澤先生ゼミに所属された卒業生、および国際協力等に興味がある方でご参加を希望される方は、  
✉iruma.tanaka@gmail.com までご連絡ください。  
追って会場をお知らせいたします。



# 広げようオベリンナーの輪

全国に広がる支部会、同窓会、クラブ活動の  
OBOG会などの活動をお知らせします

## ●群馬支部

### 第19回 群馬リ・ユニオン 開催報告

2025  
3.1-  
3.2



第1部は群馬支部および他支部の方々30名の皆さんが参加。来賓の方々からご挨拶や報告の後、皆さんに近況報告をしていただきました。年に一度の懇談には時間が足りませんでしたが、和気あいあいとした時間を共有できたことを嬉しく思いました。第2部は榛名湖畔「ゆうすげ元湯」で、恒例の温泉宿泊懇親会に22名が参加。全面結氷した榛名湖を眺めながらの天然温泉、懇親会やカラオケ、さらに部屋に戻ってからの交流会と、延々日をまたいでの大盛会でした。次回はいよいよ20回を迎えます。皆さん、ぜひ群馬リ・ユニオンにご参加ください。群馬支部長 結城 茂／76大中卒



## ●長野支部

### 第2回 長野リ・ユニオンに参加しました

2025  
6.28  
SAT



大学院修了後、初めて参加しました。大学ロスを感じていた私の背中を押したのは、シャトレゼホテルの魅力と、地域の方々とのご縁が生まれるかもしれないという期待でした。実際、赤ちゃん連れの方や遠方からの参加者など、母校への想いに満ちた皆さんと心温まる交流ができました。なかでも、清水安三先生と実際に言葉を交わされた先輩方のお話は、まるで歴史の一頁を開くようで深く心に残りました。新たなつながりに恵まれた時間の余韻を胸に、来年の再会を楽しみに帰路につきました。母校が心の支えであることを、改めて実感した一日でした。藤岡智江／24大院卒



## ●町田支部

### 町田さくらまつり「憩いの場」開設報告

2025  
3.30  
SUN

町田さくらまつりで「復活の丘」下、南広場に同窓生の憩いの場を開設しました。中学・高校同窓校友会、大学校友会の町田支部・相模原支部の共同運営で今年で4回目となります。学園敷地の一番北の丘からの景色は、桜並木と菜の花畑と丹沢連峰から覗く富士山が同時に味わえる人気スポットです。当日ソメイヨシノは七分咲き、菜の花はやや盛りを過ぎ、富士山は曇り空で見られずでしたが、さくら遊覧の市民の方々も続々とご来場。同窓生は約二十余名がご記帳くださり、開設の意義の一つである新しいご連絡先も確認できました。設営には桜美林教会にご協力いただきました。感謝です。町田支部長 大沢則夫／65高校・92大中・96大院卒



## ●新潟支部

### 第1回 新潟リ・ユニオンに参加しました

2025  
7.5  
SAT

卒業後20代後半で仕事の縁があった新潟県上越市に住み約30年、大学とは少し疎遠となっている中、ふと届いた大学校友会の案内を見て参加しました。特に友人や知り合いが一緒というわけでもなく、一抹の不安もありましたが、思いのほか先輩方が多く、和やかな雰囲気では進行。当時の懐かしい話や学生時代の出来事をお聞きし、今の大学の話では随分当時とは変わった印象を受け、今の大学に立ち寄りたい気持ちになりました。第2回の支部会がまた行われるとのことで、新潟県在住で迷われている方がいたらぜひ参加されることをおすすめします。真田 治／93大経卒



開催報告の全文は  
こちらから

## ● 栃木支部

2025  
7.12  
SAT

## 第1回 栃木リ・ユニオンに参加しました



記念すべき第1回支部会に夫婦で参加させていただきました。少し不安もありつつの参加でしたが、皆さまとの会話が弾みあっという間の2時間でした。驚いたことに、参加された先輩のお一人に、私どもの子どもが幼少期にお世話になったスイミングのコーチがいらっしゃいました。懐かしいお顔に感激し、写真を撮影したり連絡先の交換等思いがけず素敵なひとときとなりました。最後に校歌の合唱をしたのですが、一体何年ぶりなのかしらと思ひ出すのが大変でした。思い切って参加させていただき本当に良かったと夫婦で話しながら帰路につきました。坂口千代／86大英卒



## ● 兵庫支部

2025  
7.19  
SAT

## 第7回 兵庫リ・ユニオン 開催報告

神戸・三宮の「Cafe & Dining Hers」にて開催しました。学園からは大槻理事長、山岸同窓・校友課長、山本中学・高校同窓校友会長、伊藤大学校友会組織支援委員会にお越しいただきました。県内からは新メンバーが1名加わり、総勢7名と小規模ではありましたが、支部総会を開催し、次期役員も無事選出されました。懇親会では、それぞれ学園で過ごした時間は違えど、思い出話で2時間にわたり楽しい時間を過ごしました。今後1人でも多くのオペリンナーに参加いただけるように、尽力していこうと気持ちを一にして閉会となりました。兵庫支部 幹事 槇島昭彦／79高校卒



## ● 同窓会

2025  
1.18  
SAT

## 1982年度高校卒 3年F組クラス会



レンブラントホテル東京町田・龍皇にて開催。今年度は4月に82年度の還暦同窓会が催され、これを機に同級生の集まりがいろいろと行われました。そんな中で「F組のクラス会も」という声が上がリ、今回の開催に。急な企画で残念ながら多くの参加は叶いませんでしたが、栃木や静岡から参加してくださる方もいました。また、担任の安藤先生に今回もご出席いただき、それぞれが先生との思い出を語る場面もあり、四十数年前が昨日の出来事のように思い出され、話が盛り上がっていました。これからもF組の輪をつなげ、この集いを続けていきます。延藤修一／82高校卒



## ● 同窓会

2025  
4.12  
SAT

## 1982年度高校卒 1年F組クラス会

高1で出会ってから45年。クラス会開催のきっかけは電車内で偶然再会した級友の池水さんと「1年F組でも集まりたいね」となり、すぐにLINEグループを作成。友人伝いに輪を広げ、中目黒にて開催となりました。当日は12名が参加し、思い出話に盛り上がり、1次会、2次会と話は尽きませんでした。私はいま、都立高校の校長を務めており、数日前に新入生を迎えたばかり。今日のこのメンバーのように、数十年後に会っても楽しめるクラスや友人関係をつくってほしいなと思わせる夜でした。これを機にF組の集いを続けていきたいと思います。延藤修一／82高校卒





開催報告の全文は  
こちらから

## ● 同窓会

### 1970年度高校卒業生 同窓会

2025  
4.17  
THU



1970年度高校卒業生による同窓会を満72歳の年である2025年4月に開催しました。副題として「6回の干支を乗り越えた今だから」とし、もう今回が最後かな？ とか、今のあいつを見てみたい。とか、皆の18歳の頃が思い浮かぶ感情を刺激する開催のお知らせを268枚送りましたところ、なんと50名を超える仲間が集まってくれました。仲間の意見から、もうこの歳だから1年に1回は集まりたいなど、次回の開催欲求が強く、アンケートにより次回は2027年の秋に開催が決まりました。同窓生としての仲間は何とも言えない良さがあります。 浅野良行／70高校・74大経卒



## ● 同窓会

### 1983年度高校卒業生 還暦同窓会

2025  
6.22  
SUN



1983年度卒業生一同は、還暦を記念し6月22日にレストラン ベニーレベニーレ（新宿店）にて同窓会を開催、恩師5名を含む99名が集いました。11年ぶりの再会は、会場に足を踏み入れた瞬間から旧友との笑顔と会話で溢れ、近況報告や昔話に花が咲きました。学園の近況映像紹介では、40年の変貌ぶりに驚きの声も。本編終了後には2次会なども開かれ、旧交を温め合いました。先生方のご臨席、参加者各位のご協力に心より感謝申し上げます。

代表幹事 永井宏明／83高校卒



## ● 同窓会

### 2007年度中学・2010年度高校卒同窓会

2025  
5.24  
SAT

今回は日程的に先生方を招くことが難しく断念したこと、女性には特にライフステージの変わり目で不参加が多かったことが反省点です。次回は40歳になる節目の年に先生方も招き、盛大に開催できたら嬉しいです。当日は、学生時代に毎日唱えていた“主の祈り”を正しく書けるかというゲームをしたり、参加者を楽しんでいただけるよう取り組みました。3時間の同窓会を終え、2次会へも半数以上の方が、3次会もまだまだたくさんの方に来ていただき、本当に楽しい時間を過ごしました。幹事 室・鈴木／07中学・10高校卒

写真右：同級生の桑田真樹さんからの差し入れと一緒に



## ● OB会

### 第18回 高校野球部OB会 ～3世代が紡ぐ校歌の絆～

2025  
2.8  
SAT

今年も22～79歳という幅広い年代の約60名がホテル町田ヴィラに集いました。今回は親子の参加もあり、山本同窓会長にもご出席いただきました。会の冒頭、OB会長をはじめとする天に召された方々に黙祷を捧げました。毎年のことながら近況や思い出話などに花を咲かせ、「そんなことあったね」「よく覚えているね」「そうだった」など、あの頃の思い出が今も心を温かくしてくれます。締めは、全員で校歌を大合唱！ 来年もまた楽しい時間となるOB会を開催するつもりです。 OB会長代理 加賀谷 真／81高校卒



# Information

バックナンバーは  
こちらから



## Schedule

### 2025

※印は各設置校主催

|                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 広島支部会                 | 10月 4日(土)         |
| 桜日向祭(東京ひなたやまキャンパス) ※  | 10月 4日(土)・ 5日(日)  |
| ホームカミングデー             | 10月 25日(土)        |
| 賀寿礼拝                  | 10月 25日(土)        |
| リ・ユニオン講演会             | 10月 25日(土)        |
| 桜李祭(町田キャンパス) ※        | 10月 25日(土)・26日(日) |
| PFC祭(プラネット淵野辺キャンパス) ※ | 10月 25日(土)・26日(日) |
| 大阪支部会                 | 11月 8日(土)         |
| 沖縄支部会                 | 11月 15日(土)        |
| 静岡支部会                 | 12月 6日(土)         |
| 百桜祭(新宿キャンパス) ※        | 12月 6日(土)・ 7日(日)  |

### 2026

|                 |             |
|-----------------|-------------|
| 二十歳を祝う会         | 1月 12日(月・祝) |
| 町田・相模原・八王子合同支部会 | 1月 24日(土)   |
| 千葉県支部会          | 2月 7日(土)    |
| 茨城支部会           | 2月 14日(土)   |
| 群馬支部会           | 2月 28日(土)   |

※ ※印の行事予定の詳細は各設置校のウェブサイトをご確認ください。

## ご逝去された方々

卒業生は敬称略

謹んでお祈り申し上げます ( ) 内は旧姓 ( ) 内は逝去年月

川合貞義 同窓会第5代・第7代会長、元同窓会顧問  
..... 57短英／94大院卒 (25.07)  
醍醐正武 大学校友会副会長 ..... 70大英卒 (25.07)

## 個人情報の取り扱い、変更手続きについて

同窓・校友課では個人情報を学園のプライバシーポリシーに基づき厳重に管理しております。過去発行の名簿の保管には十分ご注意ください、第三者への譲渡や販売はお控えください。名簿提供業者が特定できた場合は、名簿記載事項の削除請求ができます。また、住所や連絡先、勤務先などの変更は、右下の2次元コードから会員情報変更フォームをご利用ください。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先：事業開発部 同窓・校友課

☎ 042-797-1632 (平日9～16時) ✉ alumni@obirin.ac.jp



## 〈桜の園日本一計画〉寄付金について

2021年からご支援いただいております〈桜の園日本一計画〉プロジェクトは、2025年7月をもって寄付金の受付を終了いたしました。4年間で193件(個人・団体)の方々から合計2,784,355円をご寄付いただきました。今後も日本一桜の美しい学園を目指し、皆さまからお預かりした寄付金は新規の植樹費用、樹木診断の管理費等に充てさせていただきます。桜の季節にお近くにお立ち寄りの際は、ぜひ桜美林の「桜」をお楽しみください。ご支援に心より感謝申し上げます。

## 編集後記

『復活の丘』創刊第2号を発行しました。今号も多くのオペリンナーの活躍をお届けいたしました。10～12月には各キャンパスで大学祭が開催されます。今年もホームカミングデーを桜李祭に合わせて開催、賀寿礼拝、リ・ユニオン講演会が同日開催されます。皆さまには現在のキャンパスの様子をご覧になっていただきたく、ぜひ足をお運びください。また、新たなエリアでの支部会を積極的に開催しておりますので、お近くで行われる際にはご参加いただき、交流を深める機会を持ていただければ幸いです。大学校友会広報委員 木下浩司／89大英卒



『同窓会だより』では例年4月の賀寿礼拝、6月のリ・ユニオンの開催報告を特集として掲載してきました。今年は10月のホームカミングデーに合わせて賀寿礼拝、リ・ユニオン講演会を同日開催することになり、告知のみとなりました。その分、活躍するオペリンナーを特集として組むことができました。今後皆さまからのお便りなども幅広く反映し、楽しみにしていただける誌面づくりに努めてまいります。



中学・高校同窓校友会広報担当 霧生 保／71高校卒

桜美林学園 同窓・校友会報誌

復活の丘 No.002 Autumn 2025

発行日：2025年9月25日

発行：桜美林学園 事業開発部 同窓・校友課  
〒194-0294 東京都町田市常盤町3758  
☎ 042-797-1632

※掲載している卒業年は年度表記としております。

## 清水安三先生論説

## 基督教世界

昭和二年（一九二七年）七月一日

## 編集・小林 茂

この論説は、創立者清水安三先生がかつての学園広報誌『復活の丘』に執筆・掲載したものを、桜美林中学校・高等学校の元チャプレン小林 茂先生（51高校卒）がそのスピリットを伝えるべく読みやすく編集しています。



原文の本漢字は略漢字に、旧仮名遣いは新仮名遣いに、志那は中国に、在支は在中に改め、聞き慣れない言葉や人名には説明語を（ ）で付記しました。難読漢字には読み仮名を振り、随時句読点を補いました。

## 中国革命と宣教師問題

この広い世界に主が爲めに危険に出遭い得、殉教の死をエンジョイし得るものは、在中宣教師のみに附与せられ居る特権であるではないか。この特権をむざむざと棄てる爲めには、餘程考えての上のことである。ある国の居留民（一時的に条約又は慣例によつて住むことを許された外国人）の如きは、掠奪されるのを当て込んで（見込んで）待っている。それは（それは）言うまでもなく、この不景気の折に巨万の賠償金を得ることは大に助かるからである。若しか宣教師が布教権を盾に頑張つて、殺せば賠償金、奪れば賠償金という方針で踏み止つて居たら、それは其国の居留民と同種同様のものになつて仕舞うではないか。

中央公論の七月号には、博士吉野作造氏が、「私は出来ることなら、中国在留の日本人に一概（同様）退去を命じ、毫も（いささかも）他を顧慮（気遣い）することなく、自由に革命するの便宜（便利）を中国人に提供してやつたらとさえ考うるもので

ある。」と言つて居られる。これは在中宣教師と同一態度である。中国々民が長年侮辱されたるが故にその侮辱を晴らさんと欲して、国民の対外的感情を煽り、その氣勢（勢い）で以て国家を改造せむとなしてゐる場合、何も幾ら殉教死が楽しみたいからと踏み止つてゐる必要はないのである。凡そ革命というものには「行き過ぎ」がある。その「行き過ぎ」で以て「長年我等を侮辱しよつた強国から來てる奴だ」などと罵言（悪口・ののしる言葉）を浴せ、危害を加うるに至ることはあり勝ちのことである。わけて外国婦人であるとそれが、純潔そのものの如き宣教師であつても、外国女に対する好奇心をそそる事にもなるであらうではないか。

故に革命の風雲が一通りさつと吹き去つて、国民に落ち着きが来るまで、一年でも二年でも帰国し遙かに、形勢を観察することとは、何も鉞（すき）を手につけて後を顧みたりも何でもない。宣教師とても馬車馬ではあるまいし、時には後も顧み前をも望まねばなるまい。特に此際……（印字不明）……拳匪（義和団）の犠牲が、功

罪を回顧して見るがよい。

かくて帰国せば、大死も免れるであろうし、久振に新思想を吸収することを得る。私は忠告するであろう。彼等は皆歸つて一つには中国の革命の邪魔を爲さず、二つにはラウセンブッシュや、エルウッドの書物を二三読んで社会主義に対しては、どこに共鳴し、どこに挑戦すべきかを研究して來て貰いたい。実はやれ三民主義（民族・民権・民生の三主義から成る政治理論）だ、やれ共產主義（私有財産制の否定と共有財産制の実現によつて貧富の差を無くそうとする思想・運動）だ、やれ大同主義（党派の違いを越えて人民の権利を尊重しようとする運動）だ等と、言いまくつてゐる現中国に於て、宣教師諸君は基督者として、ノーと言うべきかイエスと言うべきか、一寸眼がくらくらして訳が解らぬらしい。他人のことではない。私自らがよく考究してこの中国の時代思潮（思想の流れ）に挑戦すべきか、それとも順応すべきか、先決問題として思索する必要を感じる。若しも挑戦すべきものであるとして、之と戦ふ時は即ち中国の革命を邪魔することにな



この頃の創立者 ● 安三先生（前列から3段目右端）は1924年から26年、郁子先生（2列目の左から5人目）は1924年から27年の間、オペリン大学神学部在籍しており、学友としての交流があった。

る。「三民主義」反対の演説をして歩けば、つまり国民革命者の忌憚（遠慮）に触れる。（国民革命者と反対の立場になる）幾分忌憚に触れても、殺されてもよいのであるが治外法権（外国にいて、その国の法律、特に裁判権を受けない権利）があるから、中国の当局者は演説を中止せしめる権利がない。故に挑戦することは畢竟（つまり・結局）国際的トラブル（いざこざ）を起すことになる。では順応せんか、社会主義的基督教を宣伝するか、そうするには、従来の在中宣教師の中には、そういう基督教伝道に前向きで適材でない人物が多いということである。恰も米国のワイ・エム・シイ・エイ（YMCA）が赤露（ソ連・ロシア）に遣すべき幹事の候補の人選に骨が折れると同様である。